

研修会 評価

研修名	看護現場で活かせるフィジカルアセスメントー高齢者編				
領 域	臨床実践能力（ニーズをとらえる力）	会場	新潟県看護研修センター	受講料	会員 3,080 円 非会員 9,240 円
対 象	習熟段階 新人・Ⅰ～Ⅲ 募集数(80人) 応募数(86人) 参加数(83人) 会員(74名) 非会員(9名)				
日 時	2025 年 8 月 4 日（月曜日） 10:00 ～ 16:00				
ねらい（目標）	増加する高齢者の看護、特にフィジカルアセスメントについての知識・情報を共有し、今後の業務に役立てることができる				
講 師	竹内 真也 長岡赤十字病院 集中ケア認定看護師				
内容・方法	○講義内容：緊急度と重症度の判断、フィジカルアセスメントの構造、高齢者の特徴、フィジカルイグザミネーションの基本、臓器別系統的アセスメントと加齢による変化（呼吸系・循環系・中枢神経系）				
結果・評価 （受講者の意見感想）	○参加者数 83名 104% 【達成】 未達成 ○アンケート結果（回収率 75%） ・理解度 100% 【達成】 未達成 ・自己課題の達成度 100% 【達成】 未達成 ○受講者の意見 ・高齢者は合併症が多く、急変のリスクも高いので今回の研修が生かせると思った。SpO2 を過信しない。呼吸数で確認することの重要性が新たな気づきでした。臨床で必要な知識やポイントが分かりやすかった。説明の仕方、動画やイラストを使った説明などすごくわかりやすかったです。 ・もう少し高齢者に焦点を当てて講義していただきたかった。 ・改めて高齢者のフィジカルアセスメントについて学び直しになった。				
企画の評価	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した・達成しなかった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：適切だった。 ・アンケート結果：評価達成から研修内容は妥当であった。 ○事前準備・当日の運営など ・講師の話すマイク音量、動画の音量が小さかった。 ○総括 ・参加者数や満足度が高く、次年度も継続研修としてよいと考えられた。 ・manaable での出席登録が完了できない人が数名おり、入り口が混雑した。 ・講義が 15 分程度延長し、QR コードによる研修終了ができなかった。講師に時間内での研修終了を再度依頼する。				
課 題	○特になし				
担当者	教育委員				